

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ



派遣を通じた出会いと成長

長崎県地域振興部地域づくり推進課 主任主事 渡辺 直子

クリアで過ごした3年間はさまざまな人との出会いに恵まれ、長崎県では得られない経験ができたとても大切な時間です。

各自治体の取り組みを吸収

1年目の東京本部での勤務は経済交流課に所属し、プロモーションアドバイザーの派遣などの業務に携わりました。各自治体の海外に向けた取り組みや課題を知るとはとても新鮮で、また、現地を視察したり、関係者と意見交換をしながらアプローチ方法を考えるやり方はその後の業務でも積極的に取り入れています。

東京本部では、日本各地の自治体から派遣された職員と出会いましたが、みな同期として接してくれたこともあり、業務のことやそれ以外の話も気軽にできる関係性を築くことができました。それぞれのバックグラウンドは異なりますが、派遣を通して何かを吸収しようという姿勢や挑戦する行動力に溢れた同僚に恵まれたおかげで、私自身のモチベーションも高まったように思います。

外国語による世界の広がり

2年目からはそれぞれ海外事務所に派遣されるはずでしたが、2020年の2月頃には新型コロナウイルス感染症の流行で東京にいるのも心配になる事態となり、渡航時期も見通せない状況になりましたが、何とか8月に韓国に出国。しばらくは韓国でも思うような活動ができませんでしたが、少しずつ行動制限も緩和され、対面でのイベントや地方出張の機会も増えていきました。

韓国では、イベントブースなどで観光や物産のPRを行ったり、韓国の自治体の政策を学ぶセミナーの企画・運営を通して、たくさんの方と接することができました。韓国で語学留学の経験があり、拙いながらも積極的に韓国語を使うようにしていたため、韓国の方と早く打ち解

けられ、多くのやり取りをすることができたと思います。

クリア派遣時に韓国のさまざまな場所へ行き、また韓国の自治体と一緒に仕事できたことは、長崎県に戻って大変役に立ちました。長崎県は九州北部3県および山口県と韓国の南岸4市道の日韓海峡沿岸自治体での地域間交流を行っています。また、釜山広域市とは2014年から友好交流関係にあり、2024年には10周年を迎えます。海外の自治体とやり取りをする際に、自分の国や都市のことをよく知っていると思われる、それだけで距離が縮まり、その後の話もしやすくなります。それぞれの自治体で譲れない部分もあり、協力してひとつのことを行うのが難しい場面もありますが、相手を尊重する気持ちを持ってひとつずつ丁寧に解決していくことが国際交流事業で一番肝心な部分だと思います。そのような姿勢で業務にあたることは、クリア派遣をきっかけに身に付いたことです。自治体職員としてなかなかできない経験をさせていただいたことに感謝し、これからも国際交流の一助となるような仕事ができるよう努めたいです。



長崎県 - 釜山広域市友好交流項目協議書調印式

プロフィール・ほか

- クリア在籍時の所属
2019年4月～2020年3月 交流支援部経済交流課
2020年4月～2022年3月 ソウル事務所
- クリア派遣後から現在までの所属
2022年4月～2024年3月 長崎県文化観光国際部国際課
2024年4月～現在 長崎県地域振興部地域づくり推進課